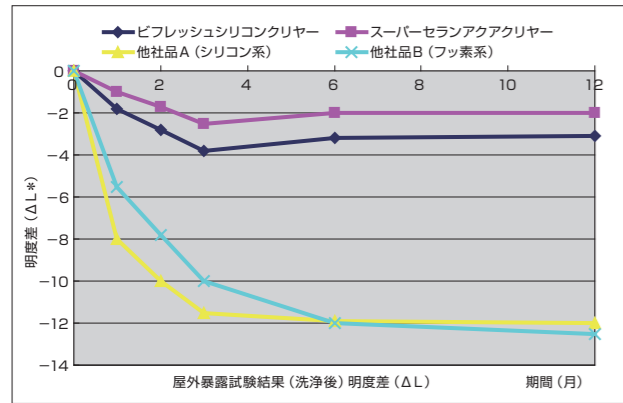
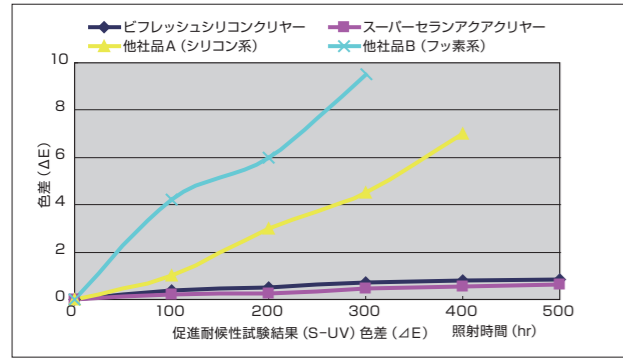


打ち放しコンクリート表面保護工法

# ダイヤ水系CRPシステム



## 【包装単位】

- コンフィックスSM-7W ..... 15kg缶
- ダイヤフレッシュシリコンカラークリヤー ..... 15kg缶
- ダイヤスーパーセランアクアクリヤー艶消し ..... 16kg (15/1) セット
- ダイヤフレッシュシリコン艶消しクリヤー ..... 15kg缶

## 【適応下地】

- 打ち放しコンクリート面 / 化粧コンクリート面 / PC板面 等

## 【施工・管理上の注意】

【塗装面の調整 (新設)】  
 ①素地に付着している塵、汚れ、油脂類、レスタンス等を完全に除去して下さい。  
 ②セメント質下地は、表面の含水率10%以下 (pH10以下) になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は、夏期で1週間、冬期で2週間に必要です。コンクリート下地は、夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。  
 ③雨上がり後は、均一に乾いてから施工して下さい。  
 ④PCパネル、現場打ちコンクリートの場合  
 1) 屋根、本コン、破損箇所、不陸などは、セメントフィラー、セメント沙#2000、セメント沙#2500、リマモル#70等の下地調整材を使用し、補修して平滑して下さい。  
 2) 表面が凹凸でレスタンス層がある場合は、#180~240のサンドペーパーで除去し、水洗い清掃 (高圧水洗浄) して下さい。  
 【塗装面の調整 (新設・改修共通)】  
 ①屋上防水、目地排水管など水の浸透が予想される箇所については、事前に十分点検し適切な処置をして下さい。  
 ②使用シリコン材の種類により塗膜のひび割れ、剥離、ブリード等の異常を生じる場合があります。あらかじめ塗装仕様を確認して下さい。  
 【塗装面の調整 (改修)】  
 ①各現場の改修工事仕様に基づき劣化部分の補修や既存塗膜の処理 (ケレン、清掃、高圧水洗浄) などを行なって下さい。  
 ②剥離層が厚い場合には、取り除いてから施工して下さい。  
 ③チョーキングは、サンダー、ワイヤブラシ等でケレン後、高圧洗浄で除去して下さい。  
 【材料の保管・管理】  
 ①開封した材料は必ず密封し、直射日光や雨を避けて保管して下さい。  
 ②材料の保管は凍結や温度上昇による変質を避けるため、気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。  
 ③下記の製品は危険物ですので、火気や換気に十分注意して下さい。  
 スーパーセランアクアクリヤー液  
 ④空気中の水分と反応しますので一度開封した塗料は、長期保存が出来ません。ご注意ください。  
 【施工】

①気温5℃以下、降雨、降雪、強風(下および湿度85%以上の場合、または予想される場合には施工を避けて下さい。また作業後に、降雨、降雪の恐れがある時は雨 (雪) を避けて下さい。  
 ②材料は使用前に十分攪拌し、均一にしてから使用して下さい。配合割合を誤りますと、成膜不良や本来の塗膜性能が発現できませんので注意して下さい。  
 ③材料は付着乾燥しますと取れませんが、完全に養生をして下さい。塗付面周辺の養生を完全に行ない、施工時塗物の周辺に飛散しないように注意して下さい。また、塗付後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと跡が残ります。  
 ④乾燥時間は、温度、湿度、および、風等により差異を生じます。  
 ⑤コンプレッサーを使用する場合は必要十分な能力以上のものをご使用下さい。  
 ⑥下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じる原因となります。  
 ⑦施工にあたっては、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一箇所で塗り残しやムラの原因となります。  
 ⑧乾燥する場合は、希釈量を厳守して下さい。薄め過ぎるときれいに仕上がらないことがあります。特に濃色や下地の強い吸みがない場合は希釈して下さい。  
 ⑨常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。  
 ⑩安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。  
 ⑪一度に厚く塗ると色分けや発泡が生じることがあるため、間隔時間を守り、規定回数以上に分けて塗布して下さい。  
 ⑫塗装下地の差によって、塗布量が変わる場合があります。  
 ⑬フッ素や無機系などの難接着塗料が塗られている下地については、付着性が十分に発揮されないおそれがありますので、ご使用の場合は最寄りの営業所へご相談下さい。  
 ⑭可使時間及び塗膜期間は厳守して下さい。層間密着性の低下の原因となります。  
 ⑮使用した器具類は直ちに洗浄して下さい。放置しますと硬化して洗浄することが難しくなります。  
 ⑯下地の吸込ムラにより色味のムラが発生する場合があります。

①シーラーと上塗りを混合するとゲル化する恐れがありますので、容器・刷毛・ローラーなどの共用は避けて下さい。  
 ②上塗材を施工する場合は、下塗り後の乾燥状態を確認して下さい。  
 【安全衛生上の注意】  
 ①取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防護マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。  
 ②取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。  
 ③子供の手の届かない所に保管して下さい。  
 ④作業中・作業後は十分換気を行ってください。  
 ⑤廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。  
 ⑥目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。  
 ⑦誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。  
 ⑧中身を使い切ってから廃棄して下さい。  
 ⑨皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには医師の診断を受けて下さい。  
 ⑩臭い、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。  
 【その他】  
 ①その他、詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。  
 ②施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕掛書等をご確認ください。  
 ③施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート (SDS) をご確認ください。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト <https://www.dia-dyflex.jp/> にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイヤフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たに **シーカ・ジャパン株式会社** としてスタートいたしました。

(24.3月現在) 24.3.300 SJ

快適・創造・イノベーション

打ち放しコンクリート表面保護工法

# ダイヤ水系CRPシステム

# DIA

コンクリートの風合いを生かしながら、長寿命化を図る水系保護工法です。



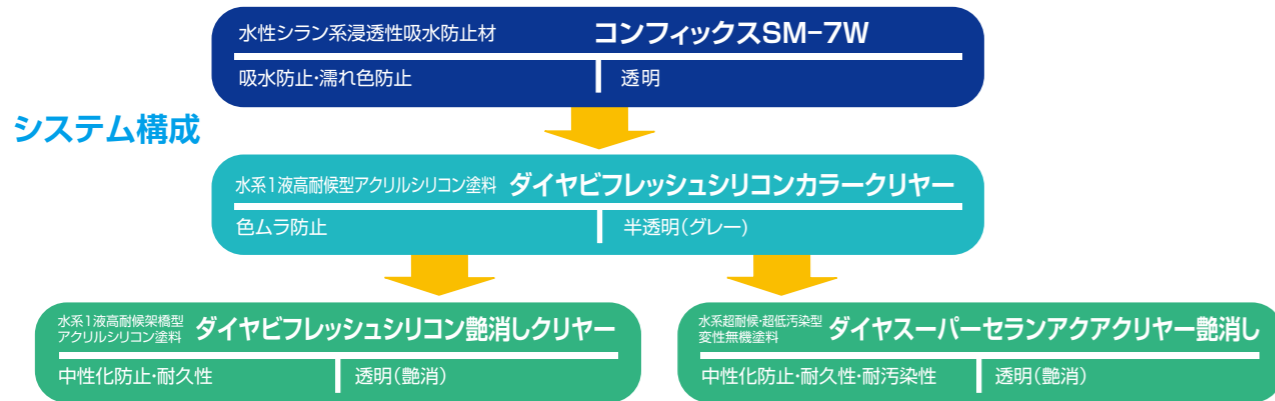


# ダイヤ水系CRPシステム

## コンクリートの風合いを生かしながら、 長寿命化を図る水系保護工法

### 特長

- 1 環境に優しい、完全水系のコンクリート表面保護工法です。
- 2 打ち放しコンクリートの中酸化防止、汚染の防止など表面からコンクリートを保護します。
- 3 遮塩性があり、塩分の進入を防ぎ、内部の鉄筋を腐食から守ります。
- 4 クリアーの仕上げで打ち放しの風合いを生かした仕上がりになります。



### ■ 下地調整

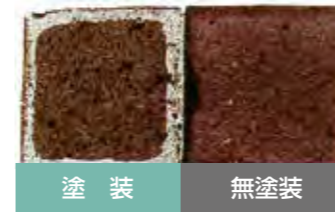
- ① 打放しコンクリート面は、できる限り均質・均一な面であることが望ましく、巣穴、ジャンカがないことが理想ですが、補修する場合は躯体と同色で吸込みが同程度のセメントペースト、モルタルで補修して下さい。
- ② 目印にはコンクリートの表面を汚す墨だし、傷をつけるケガキは避け、コンクリート面に跡が残らないものを使用して下さい。
- ③ コンクリート表面に付着した汚れ、泥土、コンパネの灰汁などは、#180~240のサンドペーパーで除去し、水洗い清掃（高圧水洗浄）して下さい。
- ④ はり、突出し部分、木繊維などの除去には、周りを傷つけやすいディスクサンダーを使用せず、タガネでは取り取って下さい。
- ⑤ 離型剤、油脂等が付着している場合、シンナーで拭き取って下さい。

### ■ 施工工程

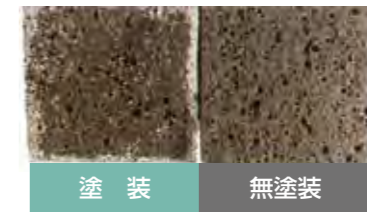
- ① 塗装面周辺は、汚れや損傷を与えないように養生紙や養生テープ等で完全養生して下さい。
- ② コンフィックスSM-7Wの施工  
コンフィックスSM-7Wは、希釈しないで中毛のウールローラ、エアレス、スプレーガンにて2回塗りして下さい。  
塗布間隔は工程内で2時間以上、6時間以内、工程間で6時間以上です。
- ③ ダイヤビフレッシュシリコンカラークリアーの施工  
ダイヤビフレッシュシリコンカラークリアー15kgを0~0.7%の清水で希釈して泡が発生しないように充分攪拌し、均一な材料にして下さい。施工はエアレスユニット（パターン幅20~25または25~30cm、吐出量約400cc/minのエアレスチップを選択して下さい）または、スプレーガンを用いて、ムラのないように均一に塗布して下さい。塗布間隔は2時間以上です。
- ④ 上塗り  
**【変性無機塗料タイプ】ダイヤスーパーセララクアクリアー艶消しの施工**  
ダイヤスーパーセララクアクリアー艶消しA液15kgにB液1kgを加えた後0~1.6%の清水で希釈し、泡の発生しないように充分攪拌し、均一な材料にして下さい。施工はエアレスユニット（パターン幅20~25または25~30cm、吐出量約400cc/minのエアレスチップを選択して下さい）または、スプレーガンを用い、むらの無いように均一に塗布して下さい。  
**【シリコン塗料タイプ】ダイヤビフレッシュシリコン艶消しクリアーの施工**  
ダイヤビフレッシュシリコン艶消しクリアー15kgを0~0.7%の清水で希釈し、泡の発生しないように充分攪拌し、均一な材料にして下さい。施工はエアレスユニット（パターン幅20~25または25~30cm、吐出量約400cc/minのエアレスチップを選択して下さい）または、スプレーガンを用い、むらの無いように均一に塗布して下さい。

塗装後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。

### 【浸漬試験後の状態】



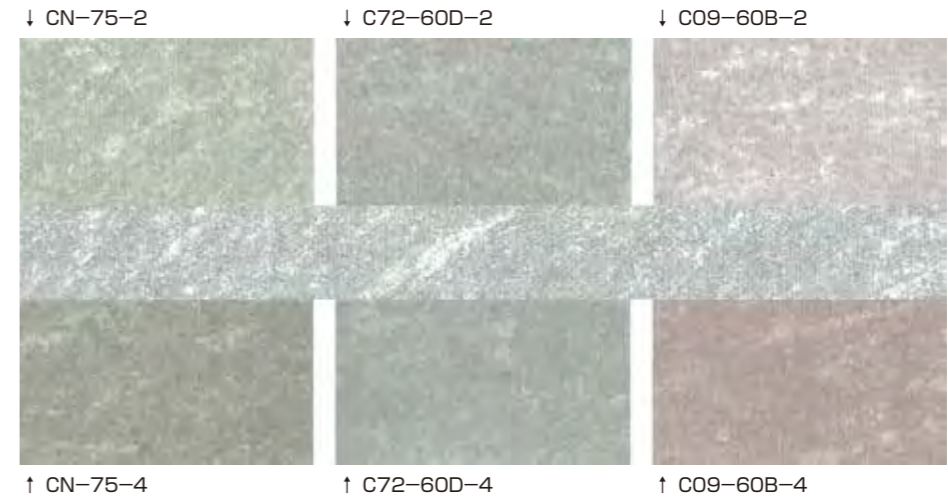
●9週間飽和食塩水に浸漬し、断面に硝酸銀溶液を塗布。無塗装は塩分が侵入したため、硝酸銀の色と反応後の塩化銀の色が混じったため淡褐色となる。CRPシステムにて塗装したものは塩分が侵入していないので黒くなる。



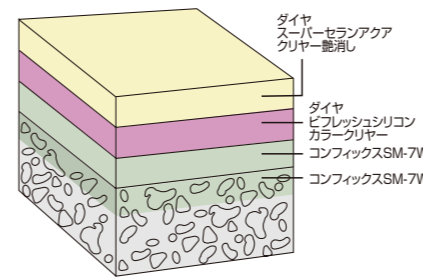
●9週間水に浸漬。CRPシステムを施した供試体には吸水抑制層が形成されている。

### 【ダイヤビフレッシュシリコンカラークリアー標準色】

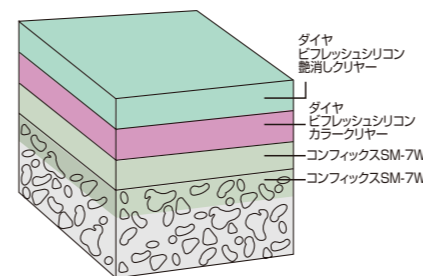
※写真のため実際の仕上がりの色とは多少異なる場合があります。あらかじめご了承下さい。  
※記載標準色のみ対応となります。



### 変性無機塗料タイプ (ポリシロキサン系)



### シリコン塗料タイプ



工程	材料	希釈割合	所要量	塗回数	乾燥時間 <sup>※1</sup>	
					工程内	工程間
1	下地調整	補修は躯体と同色で吸込みが同程度のセメントペースト・モルタルで行って下さい。				
2	下塗り	コンフィックスSM-7W	15kg 無希釈	0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>	2 6時間以内	6時間以上 48時間以内
3	中塗り	ダイヤビフレッシュシリコンカラークリアー 清水	15kg 0~0.7%	0.1~0.2kg/m <sup>2</sup>	1	2時間以上
4	上塗り	ダイヤスーパーセララクア <sup>※2</sup> A液 クリアー艶消し 清水	15kg 1kg 0~1.6%	0.1~0.15kg/m <sup>2</sup>	1	—

※1 乾燥時間は、標準状態(23℃、50%RH)での時間を示します。

※2 上塗材として艶有り仕上も可能です。(ダイヤスーパーセララクアクリアー艶有り)

工程	材料	希釈割合	所要量	塗回数	乾燥時間 <sup>※1</sup>	
					工程内	工程間
1	下地調整	補修は躯体と同色で吸込みが同程度のセメントペースト・モルタルで行って下さい。				
2	下塗り	コンフィックスSM-7W	15kg 無希釈	0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>	2 6時間以内	6時間以上 48時間以内
3	中塗り	ダイヤビフレッシュシリコンカラークリアー 清水	15kg 0~0.7%	0.1~0.2kg/m <sup>2</sup>	1	2時間以上
4	上塗り	ダイヤビフレッシュシリコン艶消しクリアー 清水	15kg 0~0.7%	0.1~0.2kg/m <sup>2</sup>	1	—

※1 乾燥時間は、標準状態(23℃、50%RH)での時間を示します。